

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、マーケット引け後に金融政策委員会(COPOM)を控える中、引き続き値幅は限定的に留まり、3.06台半ばで取引を終えた。ブラジル中銀は昨日、大方の市場予想通り、政策金利Selicを前回会合同様、75bps引き下げ、12.25%になると決定した。公表された声明文では、①ディスインフレーション(中央銀行の金融政策により、インフレーションから脱しつつあるが、デフレーションには陥っていない状況)の傾向は加速している、②食糧品価格の下落が(インフレ抑制に対して)好ましい供給ショックをもたらしている、との見解が示された。マーケットは中銀が次回会合(4月11-12日)で、さらなる利下げに踏み切るとの見方を強めており、一部では100bpsの可能性も指摘されている。一方、米国ではFOMC議事録(1月31-2月1日開催分)が公表されており、景気が過熱するリスクを回避するため、「かなり早期の」利上げが適切になる可能性があると指摘した(労働市場やインフレに関して今後入手する情報が現在の予想と一致ないし、力強くなるような状況では、金利を早期に引き上げることが適切となる)。

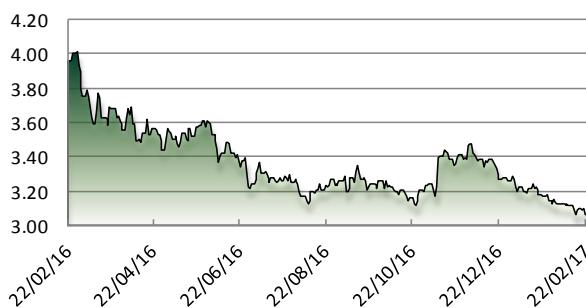
IBGE(ブラジル地理統計院)は昨日、IPCA-15を公表し、前年比で5.02%を記録。大統領府スポークスマンのParola氏は、「インフレ率は目標値に収斂していく見通し」との見解を示した。

マーケットデータ

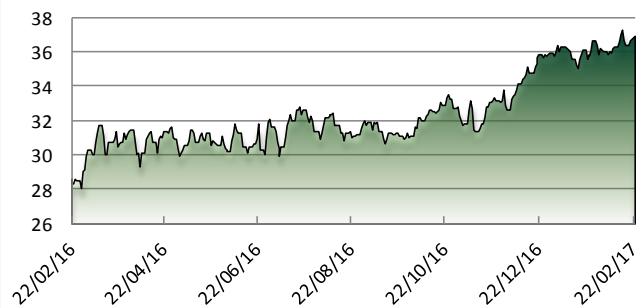
Indicator		Unit	2月21日	2月22日	前日比	1ヶ月前比	(参考) 1月20日
レアル	対ドル	BRL	3.0964	3.0646	-0.0318	-0.1097	3.1743
	対円	JPY	36.71	36.97	+0.26	+0.87	36.10
	対ユーロ	BRL	3.2652	3.2374	-0.0278	-0.1602	3.3976
円	対ドル	JPY	113.68	113.31	-0.37	-1.31	114.62
	対ユーロ	JPY	119.78	119.63	-0.15	-3.06	122.69
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	69,052	68,590	-462	+4,069	64,521
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	225.4	224.3	-1.1	-30.3	254.6
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.31	10.27	-0.04	-0.66	10.93
DI Future Jul17 (金利先物)		%	11.43	11.43	-0.00	-0.40	11.83
3 Months US Dollar Libor		%	1.053	1.053	+0.000	+0.010	1.043
CRB Index (国際商品指数)		Index	192.1	191.2	-0.9	-2.8	194.0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



＜オンブスマネージャー連絡先：0800 722 2762＞

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。